

いつも、インシデント報告ありがとうございます

2018.02.27

京大病院医療安全情報100

【注射薬ダブルチェックの見直し】

京大病院では、現在、
注射・点滴業務における確認は、同時ダブルチェックを原則
としています。しかし、ダブルチェックにはある一定の効果
がある反面、汎用することで起こる弊害も指摘されています。

ダブルチェックを汎用することで起こる弊害

- ① ダブルチェックには人手と時間がかかる。
- ② 同時ダブルチェックは、時に相手の業務を中断させる。
- ③ あせってダブルチェックすると、チェック項目を省略し誤りを見落とす。
- ④ ダブルチェックすることが目的となり、流れ作業になる。
- ⑤ 相手がチェックしてくれているだろうという依存心が生まれる。

医療安全管理室では、
すべての薬剤にダブルチェックを行うより、
むしろハイリスク薬に注意を集中できる環境を整えるために、
一部の注射薬剤においてはシングルチェックに変更できないか
検討しています。

⇒第一段階として、
薬剤部で調製した注射薬はシングルチェックで可とします。

インシデント報告に基づいた提案です

京大病院医療安全情報100

【薬剤部で調製した注射薬は シングルチェックで可】

対象薬剤：無菌調製された高カロリー輸液・抗腫瘍薬等

- 薬剤部では、無菌調製する際、機械照合しているため安全性が担保されています。



ポイント①

病棟/外来では、投与前に注射指示と薬剤に貼付されたラベルを照合し「指示変更がないかどうか」を確認してください。

⇒今回は、
この時の確認作業をシングルチェックで可とします。



ポイント②

高カロリー輸液へのインスリン製剤の混注は、今まで通り病棟で行う必要があります。

⇒インスリン製剤を混注する際は、
インスリンをロードーズに指示量を吸った状態で
ダブルチェックしてください。

| | |
|---|-------------|
| 積貞棟3F | 血・腫瘍内科 |
| カモガワ ユメコ | 14/03/12(水) |
| 鴨川 夢子 様 | |
| 86歳1ヶ月 女 | 20140312-00 |
| 051...354001...72 | RP.09 |
| 作成者 | 実施者 00512 |
| [IVH] | |
| 実施時間:14:00 | |
| エルネオバ1号輸液(1000mL) | 1000mL |
| ヘパリンカリウム注N 5千単位/5mL | 5000単位 |
| ヒューマンR注100単位/mL(ハイアル) | 5単位 |
| 点滴速度 41.8ml/h : * 点滴時間 24時間で 投与経路:内頸静脈 ※無菌調製指示あり | |
| * 赤色で表示された医薬品は薬剤部で混合していません | |

赤字で表示された医薬品は薬剤部では添加されていません